



貴重な地球の資源  
枯渇問題は深刻じゃ



やきものに欠かせないものとして「粘土」がある。土岐市にはかつて10か所以上も鉱山があり、豊富に粘土の原料を採掘する事ができたことから、土岐市はやきもの生産日本一となったのじゃよ。鉱山から粘土となるまでの流れをみていこう。

原料屋さんは鉱山から原料を調達する

製土屋さんは様々な原料を混ぜて最適なバランスの粘土のもとを作る

坏土を仕入れ成形に適した柔らかさの粘土にする

原料屋さん

採掘 粉碎

ジョークラッシャ  
原料の塊を砕く

製土屋さん

調合 → 粉碎 → 脱水 → 粘土のもと

原料  
やきものの粘土に適した調合を行う

湿式ボールミル  
水を入れ回転させながらすりつぶす

フィルタープレス  
押して布の隙間から水を出す

坏土  
後の加工と運搬がしやすい

窯屋さん

粘土

土練機

粘土

水を入れて扱いやすい硬さの粘土を作る

いこみ屋さん

泥しよう

水と水ガラスを入れて泥状の粘土を作る